謹啓　初春の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨年十月の台風第十九号及びその後の大雨により当市において生じた災害に対しまして、迅速かつ多大なるご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

当市におきましては、複数の河川が決壊・越水し、九名の尊い命を失うとともに約五千棟の住家被害が生じたほか、約五万四千五百戸が断水するなど甚大な被害となり、私としても心痛の極みでありますが、現在、職員一丸となって、復旧活動に全力で取り組んでいるところであります。

引き続き、市民をはじめ関係機関の皆様とともに、ワンチームとなってこの度の災害を克服してまいりますので、今後におきましても、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

まずは略儀ながら書中をもちまして、今回のご支援に対するお礼とさせていただきます。

謹白

令和二年一月

いわき市長　清水敏男

被 害 の 概 況:令和元年12月16日現在

【人的被害】

区　　分		被　害　数
死者		溺死8名(男性3名、女性5名) 多発性外傷1名(女性)
行方不明者		0名
負傷者	重症	0名
	軽症	31名

【住家被害】

区　　分	棟数	世帯数	人数
全壊	112	127	172
大規模半壊	822	946	1,380
半壊	2,984	3,734	5,537
一部損壊(準半壊)	139	179	214
一部損壊(10%未満)	915	999	1,320
合　　計	4,972	5,985	8,623

【非住家被害】

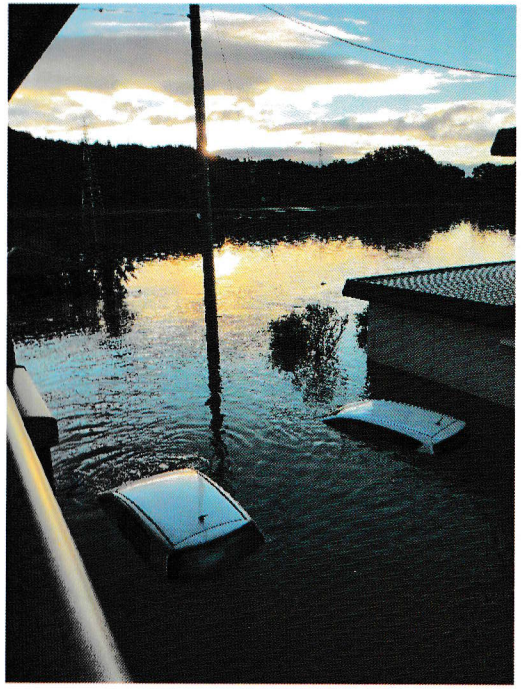
区　　分	棟数
全壊	76
大規模半壊	393
半壊	1,425
一部損壊(準半壊)	8
一部損壊(10%未満)	303
合　　計	2,205

いわき市役所小川支所
(いわき市小川町)

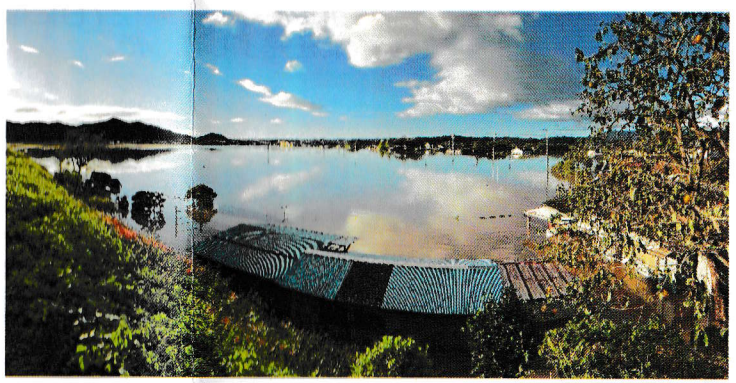
※いずれも、台風第19号及び10月25日の大雨による被害数の合計です。

【被災直後のまちの様子】

いわき市平幕ノ内地区

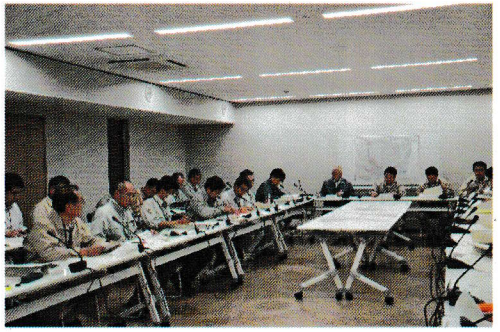


いわき市平下平窪地区



いわき市平上平窪地区

災害対応の様子



10月12日、19時10分に災害対策本部を設置。市長以下、市の幹部職員や自衛隊、気象庁、福島県、他自治体からの応援職員などが一丸となって、災害対応にあたりました。

避難所の様子（内郷コミュニティセンター）。避難者数が最も多かったのは、10月13日の3,018世帯・6,968人。12月19日現在の避難者数は138人。

市内各地に設置した給水所の様子。平浄水場の浸水被害に伴い、市内45,400世帯で断水が発生しましたが、10月27日には復旧作業を完了しました。

避難所で炊き出し支援を行う自衛隊の様子。救助活動や入浴支援、災害廃棄物の収集等、さまざまな活動で復旧を支援していただきました

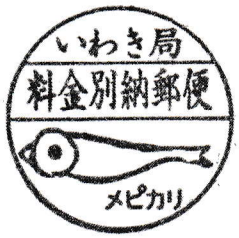
災害廃棄物の臨時集積所となった被災地の公園。12月19日には、臨時集積所からの廃棄物の搬出が完了しました。

10月15日に災害ボランティアセンターを開設。これまで、市内外から8,000名を超える方々に協力をいただきました。

甚大な被害を受けた平窪・赤井地区には現地対策事務所を設置。被災された皆様のニーズや相談にワンストップで対応しました。

10月19日から、り災証明の申請受付を開始。交付率は約90.4%（令和元年12月19日現在）となっています。

皆様の温かいご支援により、着実に復旧への歩みを進めております。今後も、市民・事業者・団体等の皆様と共に「災害を克服する力強いまち・いわき」を目指して早期復旧に取り組んでまいりますので、引き続きのご支援・ご協力をお願いいたします。



562-0035

大阪府箕面市船場東二－五－四七
ＣＯＭ３号館５階

大阪タオル卸商業組合

理事長　尾池　行郎　様